

第54回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日 時：平成25年10月8日（火）15：38～17：05

場 所： 【吹田】ICホール4階 会議室

【豊中】基礎工学研究科G棟2階 ナノセンターセミナー室

出席者：原田委員長（理）、荒木（基）、藤原（工）、伊藤（ナノセンター）、小川（ナノセンター）、
宇野（薬）、宮坂（基）、竹田（産研）、吉田（陽）（産研）、節原（接）、埴田（基）、
吉田（博）（基）、保田（電頭）

オブザーバー：森田（産研）

議事に先立ち、伊藤委員（副センター長）から、委員長が会議途中からの出席となるため、それまでの間運営委員会規程第4条第3項に基づき、委員長の職務を代行する旨の発言があった。

連絡事項

委員長代行から、前回（9月10日）開催の第53回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 社会人教育後期始業式(10/4)と特別講義の開催結果について

委員長代行から、10月4日に開催された社会人教育後期始業式(10/4)と特別講義の実施内容について報告があった。

2. 概算要求について

委員長代行から、資料3に基づき、平成26年度概算要求の概要について詳細な報告があった。

3. 次年度社会人教育のプログラムの作成方針について

委員長代行から、資料4に基づき、平成26年度のシラバス作成に関するプログラム実施委員会の内容について報告があった。

4. INSD NanoScience Video Exchange Lectures 2013 (10/11, 18, 25, 11/1、with Groningen)の開催について

委員長代行から、資料5に基づき、開催内容について報告があった。

なお、今年度は、Malaysia Science University, Pinangにも中継される予定であることの報告が併せてあった。

5. 第2回ナノ理工学情報交流会(10/15)について

委員長代行から、資料6に基づき、第2回ナノ理工学情報交流会の開催内容について報告があった。

6. 第9回ナノサイエンス・ナノテクノロジー国際シンポジウムについて

吉田（陽）委員から、資料7に基づき、シンポジウムの開催内容について報告があった。

7. その他

委員長代行から、次の件について報告があった。

- ・平成26年度年度計画の作成については、センター長、副センター長及び宮坂委員の5名で行うこと。
- ・平成24年度達成状況評価書について、資料8に基づき、報告があったこと。
- ・JICA/ODA-JST プログラム「地球規模課題対応国際科学技術協力（SATREPS）へのマレーシアとの連携による申請を行うこと。

【審議事項】

1. 副専攻プログラム、高度副プログラム、科目等履修生高度プログラムの次年度申請について

委員長代行から、資料9に基づき、平成26年度高度学際教育研究訓練プログラムの申請について説明があり、審議の結果、大学院プログラムについては概算要求成立を条件に承認された。

2. 次年度大学院教育の新規プログラムについて

委員長代行から、資料10に基づき、概算要求成立時の平成26年度大学院教育の新規プログラムについて説明があり、審議の結果、承認された。

3. 学内措置による教育研究組織の整備について

委員長から、センターの学内措置による教育研究組織の整備については、主要部局の同意と支援を得て、理事説明を行い、申請書を提出したい旨の説明があり、審議の結果、承認された。

4. センター及び人材育成プログラムの将来計画について

委員長から、センター及び人材育成プログラムの将来計画については、リーディング大学院、スーパーグローバル大学院との連携、各省の人材育成関係予算の活用を継続して検討していくことが確認された。

※次回は、平成25年11月12日（火）15：30から、吹田地区はICホール4階会議室で、豊中地区は基礎工G棟2階ナノセンターセミナー室にて開催予定